

展示会

世界をつなぐ 子どもの本

2020年国際アンデルセン賞・IBBYオナーリスト図書展
Children's books link the World - Hans Christian Andersen Award 2020 & IBBY Honour List 2020

入場
無料

2023年 7月25日(火) ~ 9月3日(日)

会場

国際子ども図書館
レンガ棟3階 ホール

開館時間

9時30分 ~ 17時

休館日

毎週月曜日、
8月11日(金・祝)、8月16日(水)



International Library of Children's Literature

国立国会図書館 国際子ども図書館



世界をつなぐ 子どもの本

2020年国際アンデルセン賞・IBBYオナーリスト図書展
Children's books link the World - Hans Christian Andersen Award 2020 & IBBY Honour List 2020

IBBYとは？

IBBY (International Board on Books for Young People = 国際児童図書評議会) は、1953年、子どもの本を通して国際理解を広める目的で創設されました。現在は80以上の国と地域が加盟し、子どもと本を結ぶ活動に携わる人々の国際ネットワークになっています。

この展示会はIBBYの日本支部であるJBBY (日本国際児童図書評議会) の巡回展です。各地の開催スケジュールはJBBYホームページでご確認ください。

JBBYホームページ <https://www.jbby.org/>

2020年の国際アンデルセン賞受賞者のこれまでの諸作品、IBBYオナーリスト (推薦図書リスト) の掲載作品とその邦訳書、あわせて約200冊を直接手にとってご覧いただける展示会です。この機会に是非、世界各国の子どもの本をじっくりとお楽しみください。

国際アンデルセン賞

1956年に始まった国際的な児童文学賞で、IBBYから2年に一度、児童文学の分野で卓越した業績をあげた現存の作家と画家に贈られています。2020年はジャクリーン・ウッドソン氏 (アメリカ合衆国) が作家賞を、アルベルティーンヌ氏 (スイス) が画家賞を受賞しました。

IBBYオナーリスト

IBBYが隔年で作成する推薦図書リストです。作成にあたっては、IBBYの各国支部が、自国で新たに出版された児童書の中から外国に紹介したい作品を選ぶことになっています。「文学作品」「イラストレーション作品」「翻訳作品」の3部門からなり、2020年は60の国と地域から48言語179作品が選ばれました。



前回展示会風景

日本からの選出作品

文学作品

梨屋アリエ 作『きみの存在を意識する』

イラストレーション作品

たむらしげる 作『よるのおと』

翻訳作品

西村由美 訳『青い月の石』



International Library of Children's Literature

国立国会図書館 国際子ども図書館

〒110-0007 東京都台東区上野公園12-49

TEL 03-3827-2053 (代表)

<https://www.kodomo.go.jp/>

国立国会図書館
National Diet Library, Japan



リサイクル適性 (A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

